

『知っているようで知らない葬儀の裏表
～ 末期がん患者さん500人の看取りと2,000人の
葬儀の導師を経験して見えてきたこと～』

講師 **中下 大樹 氏**
寺ネット・サンガ代表

[中下大樹氏プロフィール]

大学院でターミナルケアを学び、真宗大谷派住職資格を得たのち、新潟県長岡市にある仏教系ホスピス（緩和ケア病棟）にて末期がん患者数百人の看取りに従事。

退職後は東京に戻り、超宗派寺院ネットワーク「寺ネット・サンガ」を設立し、代表に就任。寺院や葬儀社、石材店、医療従事者、司法関係者、NPO関係者等（正会員80名）とも連携し、新宿歌舞伎町に事務所を構え、「駆け込み寺」としての役割も担う等、「いのち」をキーワードにした様々な活動を行っている。

現在、在宅ホスピスケアに関わりつつ、自殺問題や貧困問題にも関わっている。

明治大学他、いくつかの大学や専門学校で非常勤講師も兼務している。

[著書] 「悲しむ力」「あなたならどうする孤立死」「死ぬ時に後悔しないために今日から大切にしたいこと」「何があっても生きる」他

日時

平成26年 1月15日（水）

午後1時30分～午後3時30分

場所

三鷹駅前コミュニティセンター地下1階大会議室

三鷹市下連雀3-13-10（裏面地図参照）

定員

申込先着 90名 参加費無料

申込

主催：三鷹駅周辺地域包括支援センター

電話 0422(76)4500

お電話にて事前にお申し込み下さい